

平成 26 年 3 月 28 日

西武鉄道株式会社
南海電気鉄道株式会社

西武 西武線のおてかけマガジン♪

南海電車に乗って、今日ほどこいく？

笑顔びより × NATTS

西武鉄道 & 南海電鉄が沿線情報誌で初コラボ！

○西武は「秩父」を、南海電鉄情報誌「NATTS」で紹介

○南海は「世界遺産・高野山」を、西武鉄道情報誌「笑顔びより」で紹介

秩父・高野山ともに今年 & 来年“アニバーサリーイヤー”を迎えます！

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）と南海電気鉄道株式会社（本社：大阪市浪速区、社長：亘 信二）では、共同で両社沿線情報誌でのコラボ企画を展開し、旅客誘致を図ります。

西武鉄道沿線と南海電鉄沿線は、飛行機や新幹線などのご利用で、往来が便利な環境にあります。また、西武鉄道では沿線の「秩父」において、今年は12年に一度の『秩父札所午歳（うまどし）総開帳』が行われ、普段は閉じられた厨子の扉が開かれ、秘仏のご本尊さまを拝観することができます。また、今年が開創された文暦元年（1234年）と同じ甲（きのえ）午歳の総開帳で60年に一度の大変貴重な開帳となります。一方、南海電鉄では沿線の「高野山（こうやさん）」が今年『世界遺産登録10周年』、平成27年には『開創1200年』を迎えます。

西武鉄道・南海電鉄両沿線の観光地で今年・来年と記念すべきアニバーサリーイヤーを迎えることから、今回両社の情報誌で紹介し、相互誘客を目指します。

なお、西武鉄道と南海電鉄が情報誌を使ってコラボ企画を展開するのは初めての試みです。

概要は別紙のとおりです。



西武鉄道沿線情報誌で、南海は「世界遺産・高野山」を紹介



南海電鉄沿線情報誌で、西武は「秩父エリア」を紹介

《別 紙》

1. 内 容

西武鉄道の沿線情報誌「笑顔びより」で南海電鉄沿線の「世界遺産・高野山」を、また南海電鉄の沿線情報誌「NATTS」で西武鉄道沿線の「秩父エリア」をそれぞれ紹介することで、首都圏と関西圏との相互誘客を図ります。

西武鉄道沿線の「秩父」では、今年『秩父札所午歳総開帳』が行われるほか、開創された文暦元年（1234年）と同じ甲午歳の総開帳で60年に一度と大変貴重な開帳となります。秩父には札所34カ所があり、坂東33カ所、西国33カ所とともに、日本百番観音霊場に数えられています。

また、南海電鉄沿線の「高野山」においても、今年は『世界遺産登録10周年』、平成27年は『開創1200年』を迎えるなど、両社沿線の観光地において、今年、来年と記念すべきアニバーサリーイヤーを迎えることから、今回両社の情報誌で紹介します。

2. 発 行 日

「NATTS」 4月号 平成26年 4月 1日（火）

「笑顔びより」 5月号 平成26年 4月16日（水）

【ご参考】

○西武鉄道沿線情報誌「笑顔びより」

- ・発行部数 6万部
- ・ページ数 16ページ
- ・配布場所 西武鉄道各駅など

○南海電鉄沿線情報誌「NATTS」

- ・発行部数 22万部
- ・ページ数 20ページ
- ・配布場所 南海電鉄主要駅など



西武鉄道沿線情報誌「笑顔びより」

※画像はイメージです。



南海電鉄沿線情報誌「NATTS」

以上